

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市公立保育所の保育理念を明文化し、全体的な計画として基本方針と共に玄関や2階保育室前の見やすい場所に掲示している。また、入所式や入所説明の時にも文章を配布し、保護者や職員に周知している。 ・職員へは年度当初に「保育所の全体的な計画」を配布し、保育方針に沿った保育が実践されているか確認している。理念や基本方針を明記したものを常時携帯することで確認できるようにしている。 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育事業関係の動向については、「保育士会だより」「ぜんほきょう」の各種専門誌や所長研修や園外研修等から社会情勢の把握に努めている。 ・保護者アンケートや懇談会、地域の状況や保育ニーズの把握に努め、職員会議等で話し合い次年度の計画に反映させている。 		
改善できる点/改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品や光熱水道費の見直し、コストを意識して改善すべき課題は明確にし、職員に周知している。また、定期的に倉庫内を整理整頓し、在庫管理を行い、利用できるものは工夫して使うようにしている。 ・JAぎふによるさつまいも苗の寄付、ボランティア指導員による体操教室・サッカー教室の協力により、予算の効率を図っている。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送っていたが、サッカー教室は11月より実施している。体操教室は室内のため中止している。) 		
改善できる点/改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる生きる力の育成にあたり「養護と教育が一体となった保育の充実」「保育の資質向上」「異年齢交流」「地域との連携」「食育の推進」を重点にした計画を策定し実践している。また施設改修については、子ども保育課と協議しながら順次進めている。 公立保育所研究会で作成された保育計画を基に保育の実践、公開保育を行い評価改善をし、保育の質の向上を目指している。 		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度末の反省を基に事業計画を策定し、年度初めに全体的な計画、来年度の方針、行事予定などを職員に配布し周知している。 各行事については、担当者から全職員にねらい、内容等を記載したレジメを用意し、職員会や打ち合わせ会等で検討し、共通理解のもと実践している。 		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業計画は全職員に文書配布や回覧をするとともに、職員会議等で説明し周知している。実施後は職員会議等で評価反省・課題を話し合い、次年度への改善となるように見直しを行い、策定・実施に繋げている。 		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間行事予定は年度当初に配布している。また、保育所だよりやクラスだより等で情報を提示し周知を図っている。また、週の予定や日報を掲示し、行事などで写真を活用した情報公開をし、理解を促している。 施設の改修工事や事業内容の変更がある場合は、保育所内の掲示や必要に応じて文書で配布し周知を図っている。 		
改善できる点/改善方法：		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		

8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルに基づき保育の振り返りを行い、保育の質の向上を図っている。 ・職員の資質向上を目指し、子ども保育課における学習会への参加、保育研究会における公開保育の実施や各種研修に積極的に参加できるよう体制を整えている。(令和2年度は学習会は新型コロナウイルス感染防止のため中止になっているため、エピソードを提出している。)また、受講後はレポートを提出し、報告や回覧を行い、職員で共有し、資質向上に努めている。 		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価や第三者評価の評価結果については職員会議や自己評価研修等で共有し、検討をしている。課題については改善をしている。 		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所長の役割や責任を職務分担表で明文化し、各会議や職員面談等で表明している。有事における施設長の役割は「防災マニュアル」「安全管理マニュアル」等にも記載してある。 ・所長会議や研修会に参加し、専門性の向上に努め、子ども保育課からの意見を受けながら役割と責任を明らかにしている。 		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、公務員倫理、人権、待遇、個人情報保護、業務に関する法令などについて研修を実施し、周知徹底する取り組みを行っている。また、資料は事務室に置き、職員が常時見ることができるようになっている。 ・園外研修への参加や関連書籍等で、遵守すべき法令について理解するよう努め、資料配布や回覧し、周知を図っている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		

12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の課題や問題解決や改善に向け職員会議等で分析を行い、次の計画に反映させている。 ・所長、副所長は、職員からの保育に関する相談には解決に向けての具体的なアドバイスをし、質の向上に努めている。 ・研修計画を策定し、積極的に受講できるようにしている。受講後は、レポートを提出し、情報や回覧を行い職員間で周知している。 		
改善できる点/改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務分担を行い、一人一人の職員が責任を持って取り組めるようにしている。また、会議や面談で状況を把握し、改善に向けている。 ・職員間でコミュニケーションをとりながら、働きやすい環境作りをしている。 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の配置基準により、各年齢別児童数、障がい児児童数、標準時間保育児童数の状況に応じて人員が配置されている。 ・保育に携わる職員は全員保育士資格を持ち、保育の専門家として正規、非正規にかかわらず、プロ意識を持つよう助言指導をしている。 		
改善できる点/改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市の服務規定により望ましい職員像が岐阜市クレド・ノートに示されている。人事考課マニュアルに基づき、人事考課を実施している。また、年度始めに職員一人ひとりがチャレンジ目標を設定し、業務の役割を明確に記載し確認している。 ・年3回の面談で、職員の意欲を高めるよう配慮している。 ・各自の自己評価を基に、達成状況の把握と今後の取り組みについて話し合いをしている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㊦・b・c
良い点/工夫されている点：		

<ul style="list-style-type: none"> ・職員の有給休暇の取得状況や超過勤務状況はPCで管理し、把握している。保育が円滑に進むようサポート体制を考え、職員が休憩時間や休暇が取得しやすいよう配慮している。 ・保育士として充実した業務が遂行できるような職場作りを目指し、グッジョブカードを配布している。また、日頃からコミュニケーションを図り、円滑な職場の雰囲気作りをしている。 ・市担当課や職員共済組合においても相談部署があり、ストレスチェックの実施や希望すればメンタルヘルスの専門家に相談できる体制が確立している。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市の人事考課やマニュアルに基づき、年3回所長との面談を実施している。 ・日々の行事の中で個々の成果を認めるとともに課題を明確にし、助言、指導をし、意欲を高めるようにしている。 ・会計年度任用職員には必要に応じて面談の機会を設け、職員の意欲を高めるよう配慮している。 		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・市の「基本方針」の運営管理の中で職員の資質向上や職員の研修の基本姿勢を明示している。 ・職員の年間の研修計画を作成し、研修の目的を明確にして積極的に受講できるようにしている。 ・子ども保育課による学習会、市保育協会の部会、公立保育所保育研究会に沿った公開保育実施、所内研修などを通し、必要な知識や技術の取得できるようにしている。また、学んだことを職員会議で報告し、職員間で資質向上に努めている。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学習会はエピソード提出をしている。部会は中止となっている。) 		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・職務、経験年数、担当年齢などに合った研修への参加を実施している。 ・保育所内研修においては、職員が研修担当となり、保育所の実態に即した研修を実施し、全職員が資質向上や専門性を高めるための研修を実施している。 ・若手職員には、経験のある職員が見本を見せたりアドバイスをしたり等知らせながら相談にのり、資質向上できるようにしている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・実習生受け入れマニュアルに基づき、養成校や子ども保育課と連携を取りながら受け入れをしている。 ・事前にオリエンテーションを行い、保育所の特性を説明し、理解をしてもらい実習生の意向を聞きながら明確な目標を持って取り組めるようにしている。 ・実習中も養成校からの指導者との面談を行い実習がより効果的に行われるようにしている。(令和2年 		

度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを見送っていたが保育実習は11月より再開された。)
改善できる点/改善方法:

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市ホームページ、入所案内等で保育所の概要を閲覧することができる。前回の第三者評価の受講証、苦情解決制度の案内、相談方法が保護者、来客者に分かりやすく提示してある。 ・地域の公民館、保健センターなどにパンフレットや各種案内を置いている。 		
改善できる点/改善方法:		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年岐阜市の指導監査を受審している。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受審を見送っているが、時期をみて行う予定である。) ・保育士は現金取扱者として登録されており、通帳や出納簿で現金の管理は明確である。 ・日々、適正な運営の取り組みに注意し、点検・改善に心がけている。 		
改善できる点/改善方法:		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の中に地域との連携について明文化し、年間計画にも地域との交流を位置づけている。 ・子どもたちは老人クラブとのふれあい交流会を七夕会、運動会、新年お楽しみ会を通し交流している。 ・地域のあんどん祭りには、あんどんを製作し、参加している。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となる。) ・食生活改善推進委員の方によるキッズトントンを行っている。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となる。) ・ウォーキングクラブ(老人クラブ)と毎週木曜日にふれあい挨拶や芋ほり散歩をし交流をしている。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため交流を見送っているためプレゼントのみ渡した。) 		
改善できる点/改善方法:		

24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボランティア受け入れマニュアル」により基本方針が明文化されている。 ・受け入れの際には、事前にオリエンテーションを行い、守秘義務等必要な法令について説明し、協力を得るようにしている。 ・受け入れについては、職員会議等で計画を伝え、受け入れについての共通理解を図っている。 ・年長児（12月から年中児）は、ボランティアによるサッカー教室、体操教室を行っている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送っていたがサッカー教室は11月より実施された。体操教室は室内のため中止している。） 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの保育の様々な場面で必要な関係機関（岐阜市子ども・若者総合センター、保健センター、幼児支援教室、小学校・嘱託医、公民館等）との連携を取っている。必要に応じて職員や保護者に情報提供している。 ・要保護児童対策として必要に応じて代表者が要保護児童対策協議会に出席し、関係機関と連携できる体制ができています。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども保育課「元気子育てサロン事業」により園庭開放、絵本貸出し、子育て相談、サポート一時預かり保育、親子体験を実施している。また、赤ちゃんステーションとしてミルク用のお湯の提供や授乳、おむつ替えの場が提供できるようにしている。 ・地域子育て支援として、子育てふれあい教室では、在園の子どもたちと交流したり、子育て支援を行っている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。） 		
改善できる点/改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任児童委員、地域子育てふれあい教室と連携を取り、子育てニーズの把握に努めている。 ・園庭開放や子育て相談を通し子育てのニーズの把握や社会資源の情報提供を行っている。 ・関係機関との連携により、障がい児交流保育を行い、集団生活の経験の場を作っている。 		
改善できる点/改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの権利条約や人権、虐待防止について研修を実施して全職員が共通理解のもと子ども一人一人を大切に保育をしている。また、外国国籍の利用児については異文化を認め合い、子どもたちが共に育ちあう環境作りに配慮している。 		
改善できる点/改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人情報同意書を保護者に提出していただき、保護者の意向に沿った対応をしている。 プライバシー保護についてマニュアルを作成し、研修を実施し、職員に周知徹底をしている。 プール遊び、排泄時、着替え等には、カーテンやつい立てを使用し、子どものプライバシーに配慮している。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「入所あんない」や岐阜市ホームページ、「ぶりあ」の冊子、広報ぎふ等でサービスの内容を情報公開している。 見学希望者には、希望日を聞き随時対応している。各種案内については毎年見直している。 		
改善できる点/改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 入所希望者、見学者には入所案内や保育所案内を渡し、丁寧に説明している。 入所申し込み時や新入所児健康診断説明会、各種行事等の機会をとらえ、わかりやすく説明している。 利用時間変更については、その都度個別に丁寧に説明している。 		
改善できる点/改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応	Ⓐ・b・c

	を行っている。	
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市内の保育所(園)、認定子ども園への転所の際には、児童票・個別記録書類・健康管理簿等を送付し、サービスの継続に努めている。 ・就学児については、入学する小学校に市統一の保育所児童保育要録を送付し、保育所から小学校へ子どもの育ちが引き継がれていくようにしている。 ・保育の終了後もいつでも相談可能であることを保護者に説明し、サービスの継続に努めている。 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートを年3回実施している。常時意見箱を設置し、保護者の意向の把握に努めている。 ・保護者の意見や要望を職員会議などで分析、検討し、アンケートの結果や意見に対しての回答を文書で配布している。 ・送迎時の声かけ、連絡帳、クラス懇談会や個別懇談会などを通し、保護者の意向の把握に努め、改善する取組を行っている。(令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止のためクラス懇談会など行えていない取組みやアンケートもあった。) 		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関に意見箱を設置し、自由に匿名で意見を出せるようにしている。 ・苦情解決の仕組みや苦情解決受付担当者を玄関に掲示してある。苦情を受けつけた場合は、「保護者対応マニュアル」に沿って迅速な対応に心がけ、職員会議で話し合い、共通理解に努めている。寄せられた苦情、意見に対しては保育士は真摯に向き合い、自身の質の向上に取り組んでいる。 		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決案内の文章と意見箱は保護者の目のつきやすい玄関に置いている。 ・送迎時には保護者への積極的な声かけを行い相談しやすい雰囲気づくりに努めている。 ・相談時には時間と場所を設け、プライバシーを守って、落ち着いて相談できるよう配慮している。 		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者から意見や苦情を受けた場合「保護者対応マニュアル」に沿って担当が対応するもの、所長、副所長が対応するもの等を判断し、迅速に対応している。 ・相談内容は記録し、職員間で分析、対応を共有し、再発防止に努めている。 ・アンケートは年3回実施し、保護者の意見の把握に努めている。アンケート結果や改善策は文章で配布している。(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行えていない行事があるた 		

めアンケートも行えていないものもある。)		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉫・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月、各種チェックリストで点検を行い施設、遊具の安全管理、見直しを行っている。 ・「安全管理マニュアル」や「災害時対応マニュアル」を整備し、事故発生時の対応や責任等を記載している。また、様々な想定に基づき避難訓練や不審者対応訓練を実施している。 ・ヒヤリハット研修を実施し、危険個所の把握や危機管理意識の向上に努め、改善点や保育の見直しを行い、安全安心な保育を実践している。 		
改善できる点/改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉫・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「感染症ガイドライン」「安全管理マニュアル」などを参考に周知している。 ・感染症が発生した場合は、岐阜市で統一された様式を速やかに掲示し保護者に情報提供している。その際は個人が特定されないように配慮している。 ・感染症の発生状況を把握し、予防・対応等の研修を行い適切に対応できるようにしている。 ・新型コロナウイルス感染防止マニュアルを参考にし、新しい生活様式となるよう職員に周知している。 		
改善できる点/改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉫・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルに基づき防災組織図、緊急連絡網で職員体制を整備している。 ・一斉メール配信システム、電話連絡、緊急時引き渡しカードを作成し、緊急時の対応を整備している。 ・災害時に備え、保育所内に水・ビスケット・アルファ米等の備蓄（3食3日分）をしており、定期的に市防災課の職員が点検管理している。 ・保護者参加の避難訓練や消防署と連携した通報避難訓練を実施している。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため保護者参加の避難訓練は行えていない。） 		
改善できる点/改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提	㉫・b・c

	供されている。	
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アプローチカリキュラム」「発達に沿った教材及び援助のポイント」に基づき指導計画を作成し、保育を実践している。 ・サービス概要を岐阜市のホームページや広報ぎふ、その他機関で情報発信している。 ・保育の理念や保育所案内等を分かりやすく紹介した文章を入所時に配布したり保育室や玄関に掲示している。 ・子どもの発達状況に応じて内容を検討しながら、実態に合わせて保育を進めている。 		
改善できる点/改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的な計画は年1回見直し、期別ごとに評価見直しを行っている。月案は毎月1回、週案、個別指導計画は随時見直しを行い、所長、副所長が必要に応じて助言指導をし、次の保育に活かし実践できるようにしている。 ・保護者のアンケートや送迎時、連絡帳からの意見要望は、職員会議等で検討し、反映させている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市で統一された様式に家庭状況、成育歴、心身状況等を記入してもらい、個別により聞き取りを行っている。 ・子ども一人一人の発達や個別に応じた保育を実践するために、懇談会や送迎時、連絡帳等で把握し、個別指導計画、個別記録に反映させている。 ・障がい児の個別指導計画は、保護者と懇談を行い、保護者の意向を取り入れながら作成し、その後も必要に応じて懇談を行い確認を取りながら進めている。 		
改善できる点/改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導計画は、年案・月案・週案それぞれ評価反省を行っている。毎月、所長、副所長が確認し、必要に応じて助言、指導を行い、次の保育に活かし実践をしている。 ・全体的な計画、保健安全計画、食育計画等は年度末に見直し、翌年の計画に反映させている。 		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市で統一された様式に従い、子どもたちの様子を把握し記載している。また、所長、副所長が毎月（以上児個別記録のみ年3回）点検している。 ・対応に配慮が必要な場合は、職員会議等でケース会議を行い、情報を共有し検討している。 		

改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録の管理は、個別情報保護マニュアルに沿って、事務室の鍵のかかる場所に保管している。市の規定に沿って保管保存するとともにその後シュレッダーにより適宜に破棄している。 ・個人情報保護や守秘義務については毎年研修を行い、個人記録情報の保育所外へ持ち出し禁止等、職員に周知徹底をしている。 		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ-1 保育課程の編成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-1(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岐阜市保育所全体的な計画」「アプローチカリキュラム」に基づき、子どもの発達過程、家庭状況、地域の実態などを考慮して編成している。年案、月案、個別計画の作成をし、評価反省を行い次につなげるようにしている。 ・施設内、各保育室に保育の理念や方針、目標を掲示し、全職員が意識して保育にあたるようにしている。 	
改善できる点/改善方法：	

Ⅳ-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ-2-1(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師による環境衛生検査を実施し、適切な環境が保たれている。 ・月初め、毎日の安全点検を実施し、安全で清潔な環境を整えている。 ・夏場はテントや遮光ネットを使用し日陰を作り、快適に過ごせるようにしている。 ・各クラスで発達に合わせた玩具や遊びのコーナーを用意するなど環境整備を行っている。 ・玩具を定期的に消毒したり、密にならないような生活・遊びの環境を整え、新型コロナウイルス感染症など感染防止に努めている。 	
改善できる点/改善方法：	
Ⅳ-2-1(2) 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの個人差に配慮し、子どもの状態に合わせた援助を行っている。 ・毎月の職員会議でケース会議を行い、全職員で共通理解をもって対応、援助ができるようにしている。内容はケース会議録に記録している。 	
改善できる点/改善方法：	
Ⅳ-2-1(3) 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月のここのこ会で生活や遊びに必要な約束や病気の予防、健康に関する習慣、態度を分かりやすく伝えている。 ・発達段階に応じた基本的な生活習慣が身につくよう、家庭と連携を取りながら一人ひとりに合った援助をしている。 	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育室では、子どもの興味、関心にあったコーナーを作り、主体的に遊ぶことができるよう工夫している。 ・園庭遊びや散歩などを通して自然の変化に気づいたり、野菜や花の世話、収穫、小動物の世話などを通して自然と触れ合う機会を持つようにしている。 ・散歩は、今年度はコロナの感染防止のためにクラス単位で行っている。 ・七夕会、新年お楽しみ会などの行事を通して、地域の老人会とのふれあう機会を大切にしているが今年度はコロナ感染防止のため、行事は園児のみで行って、プレゼントのみ持参している。 ・毎週木曜日に地域のウォーキングクラブ（老人会）と挨拶活動を実施している。 ・例年、地域の祭りに参加し、作品を展示しているが、今年度はコロナ感染防止のため、祭りは中止となっている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p style="text-align: center;">非該当</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの「自分で」という気持ちを大切にし、基本的な生活習慣が身につくよう見守ったり一人ひとりに合わせた援助をするようにしている。 ・探索活動を十分にできるように広いスペースを作ったり、発達や興味にあった玩具で遊べるように用意している。 ・遊びや生活の様子を定期的に写真に撮って掲示したり、連絡帳や送迎時を利用し、家庭と保育所での子どもの様子を伝え合い、家庭と連携を密に取り、共通理解を持つようにしている。 ・保育士が仲立ちをしながら友達に少しずつ関心を持ったり、関わって遊べるようにしている。 ・1年を通して、年齢に合わせたリズム遊びを取り入れ、音楽に親しんだり、体を動かす機会を多く持つようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢ごとの発達を考慮しながら指導計画を立て、評価、反省をしながら保育を検討し、進めている。 ・年齢に合わせた遊びの環境を整え、主体的に遊べる環境作りを行っている。 ・異年齢と一緒に遊ぶ機会を作り、関わりが持てるような保育を行っている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、クラス単位での活動が主になっている。） ・遊びや生活の様子を定期的に写真に撮って掲示し、成長を伝えるようにしている。 ・1年を通して、年齢に合わせたリズム遊びを取り入れ、音楽に親しんだり、体を動かす機会を多く持つようにしている。 	

改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児個別指導計画を作成し、保護者と話し合う機会を設けながら、計画に基づいた保育、援助を行っている。 ・連絡帳を通して保育所と家庭の様子を伝え合い、連携を密に取るようにしている。 ・エールぎふ、幼児支援教室、専門機関との連携体制が整っている。親学級訪問、支援教室訪問などを通して共通理解を図っている。 ・ケース会議を行い、職員で共通理解を持てるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（９） 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・家庭的な雰囲気一人でひとりが安心して過ごせるような環境作りをし、子どもが好きな遊びを用意している。 ・送迎チェック表を利用し、担任からの連絡が保護者に確実に伝わるようにしている。 ・標準時間保育の時も好きな時にお茶が飲めるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（１０） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保育所児童保育指導要録を作成し、就学先の小学校との懇談を行いながら連携を図っている。 ・就学に向けて「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について園内研修をし、保育を通して確認見直しをしている。 ・小学校との交流を行い、就学への期待を持てるようにしている。（新型コロナウイルス感染防止のため交流等は未定である。） ・送迎時や個人懇談を通して子どもの様子を伝え合い、安心して就学を迎えられるようにしている。（個人懇談は本来は以上児全員行っているが、新型コロナウイルス感染防止のため令和２年度は年長児と希望者のみ行っている。） 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－３ 健康管理

第三者評価結果	
Ⅳ－３－（１） 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> ・保育安全計画に基づき、子どもたちが自分の体に興味を持ったり、感染症などの予防の意識ができるよう、毎月「ここにこ会」を行っている。 ・毎朝の健康観察から子どもの心身の状態の把握に努め、異常があった時は保護者に伝え、適切に対応している。 ・既往歴、予防接種の状況を保護者に確認し、児童票に記載し把握するようにしている。 ・未満児クラスは午睡観察記録表を使用し、安全チェックを行っている。 ・感染症の発生や、流行状況をそのその都度掲示し、保護者と情報を共有している。 	

<ul style="list-style-type: none"> 健康チェック表を毎日記入、提出してもらい、子どもの健康状態の把握を行っている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康診断（内科・歯科…年2回 眼科・耳鼻科…年1回）を実施し結果を児童票に記載している。 保護者に結果を伝え、治療が必要な場合は受診を促している。 にこにこ会で歯磨きの大切さや方法を知らせている。3歳以上児は食後に歯磨きを行い、虫歯予防に努めている。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 「保育所食物アレルギー児の対応マニュアル」に基づき医師の意見書に沿って対応を行っている。 毎月保護者、所長、担任、調理員でアレルギー面談を行い、確認している。 アレルギー児の食事は専用トレイや食器を使用し、調理室、事務室、各クラスで指差し、声出し確認を行い、誤食のないようにしている。 毎日調理室、事務室、各クラスで食物アレルギー児給食記録表に記入し記録をつけている。 	
改善できる点/改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間食育計画を作成しそれに基づいてクッキングやランチデー、会食などを行い、食への関心や興味が深められるようにしている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、異年齢での会食は行っていない） 一人ひとりの体調や喫食状況に応じて量を加減するなどして、楽しく食べられるようにしている。 週に2回給食とおやつを展示したり、食材の産地情報や給食レシピを掲示している。 	
改善できる点/改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊦・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの好き嫌いや食べられる量を把握し、教室配膳を行う際は量を加減している。 季節に応じた食材や行事食を提供したり、ランチョンマットを使用するなど楽しく食事ができるようにしている。行事食の話など調理員からの話を聞いたり、クッキングやランチデーを取り入れ、楽しく食べられるよう工夫している。 給食マニュアルに基づいて安全に食の提供が行えるよう職員間で共通理解をし、食事の提供を行っている。 給食検討委員会で献立が検討され、旬の食材や地域の食材を活かした料理が味わえるようにしている。 	

改善できる点／改善方法：

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や日報、連絡帳を通して子どもの様子を伝え合い、信頼関係を築くようにしている。 ・保育参観、個人懇談（未満児は希望者のみ）などを行い、子どもの様子を見てもらったり、成長を伝え合うようにしている。（令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため行事を中止したり、内容を検討して行っている。） ・子どもの生活や遊びの様子、行事などを写真で掲示し、目で見て子どもの姿が分かるようにしている。 ・毎月のたよりの中で月のねらいや行事の予定を知らせたり、週の予定を掲示し、保育の内容や子どもの姿を知らせるようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を送迎時に伝え合い、コミュニケーションを図るようにしている。必要に応じて懇談をする機会を設けている。相談内容は記録に残して、職員会議などで共通理解を持つようにしている。内容によっては専門機関と連携が取れるようにしている。 ・園庭開放を実施し、地域の未就園児を持つ家庭からの相談ができるようにしている。（緊急、非常事態宣言発令中は園庭開放は実施していない。宣言解除後は新しい生活様式に沿って行っている） 	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「児童虐待マニュアル」に基づいて、日頃から子どもの心身の状態や、送迎時の様子を観察するようにしている。 ・マニュアルに基づき研修を行い、虐待が疑われる場合は速やかに報告し、職員間の共通理解、早期発見に努めている。 ・子ども保育課やエールぎふ、児童相談所との連携を図るようにしている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-（1） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市立保育所全体的な計画、指導計画に基づき、毎日の保育を振り返り評価反省をし、課題を見つけて改善につなげている。 ・公開保育を行い、保育の改善や向上に努めている。昨年度は他の保育所の公開保育にも参加していたが令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため園内の公開保育のみ行っている。 ・自己評価研修を行い、保育の振り返りをしている。 	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-（1） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不審者対応訓練の年間計画を立て、毎月様々な想定で訓練を実施職員の連携などを確認している。 ・年一回県警のたんぼぼ班による連れ去り防止教室に参加し、子どもたちが自分の身を守る意識を持てるようにしている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったため、保育士から知らせている。） ・園内4か所に防犯カメラが設置されており24時間体制で防犯対策をしている。さすまた、催涙スプレーを備え、緊急時に対応できるようにしている。 ・不審者情報を掲示し、保護者に知らせている。 ・玄関は子どもが室内に入ったら施錠し（10時から15時施錠）、不審者対策をしている。 	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-（1） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに年間行事予定表を配布し、事前に予定が立てやすいようにしている。 ・保育所だよりや行事案内を配布し、詳しい内容を伝えている。 ・保育参観や運動会（令和2年度はオータムフェスティバル）、劇遊び参観など行事の後はアンケートを実施し、保護者の意見をくみ取り保育に活かしている。 ・参加できなかった保護者には資料を渡したり、内容を口頭でも伝えている。 	
改善できる点／改善方法：	
Ⅶ-2-（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	㊤・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会と連携を取り、活動する際には場を提供したり、その間子どもを保育している。 ・保護者会からの相談には常に応じ、一緒に考えたりアドバイスするようにしている。
<p>改善できる点／改善方法：</p>

Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	④・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学に向けて保育所児童保育要録を作成し、各小学校に送付し、連携を図っている。 ・年長児が小学校との交流会に参加している。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため未定） ・地域の小学校と入学式、入所進級式、運動会、卒業式、卒園式に出席、招待し連携を深めている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため見合わせ中である。小学校だより、保育所だより・クラスだよりで連携を図っている。） ・幼保小合同研修会に参加し、研修内容を職員に伝え共有している。 	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	